

製品名: Gas6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11302**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	75kDa

抗原情報

遺伝子名	GAS6
別名	GAS6; AXLLG; Growth arrest-specific protein 6; GAS-6; AXL receptor tyrosine kinase ligand
遺伝子 ID	2621.0
SwissProt ID	Q14393
免疫原	抗血清はヒト GAS6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 291-340

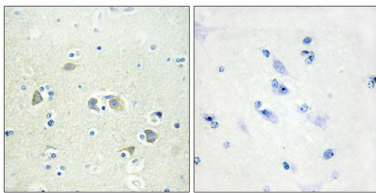
背景

この遺伝子は、細胞増殖の刺激に関与すると考えられる γ -カルボキシグルタミン酸 (Gla) 含有タンパク質をコードしています。この遺伝子は多くの癌で過剰発現しており、予後不良マーカーとして関与していることが示唆されています。タンパク質レベルの上昇

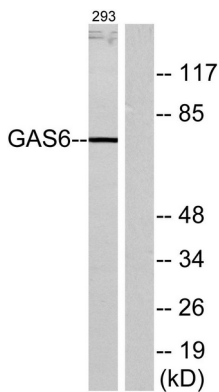
は、静脈血栓塞栓症、全身性エリテマトーデス、慢性腎不全、妊娠中毒症など、さまざまな疾患状態と関連しています。[RefSeq 提供、2014年8月]機能: チロシンタンパク質キナーゼ受容体 AXL、TYRO3、および MER のリガンドであり、そのシグナル伝達は細胞の成長と生存、細胞接着、および細胞遊走に関与しています。既知のアゴニストに対する反応として血小板凝集と分泌を増幅することにより、血栓症において役割を果たします。、PTM: γ -カルボキシグルタミン酸残基は、ビタミン K 依存性カルボキシル化によって形成されます。これらの残基はカルシウムの結合に必須である。、PTM: アイソフォーム 1 は分泌後にタンパク質分解を受け、N 末端 36 kDa のタンパク質と、AXL を活性化するラミニン G 様ドメインを含む C 末端 50 kDa のタンパク質を生成する。、類似性: 1 つの Gla (γ -カルボキシ-グルタミン酸) ドメインを含む。、類似性: 2 つのラミニン G 様ドメインを含む。、類似性: 4 つの EGF 様ドメインを含む。、サブユニット: AXL とのヘテロ二量体およびヘテロ四量体。組織特異性: 血漿。アイソフォーム 1 とアイソフォーム 2 は広く発現している。脾臓ではアイソフォーム 1 が優勢である。、

研究分野

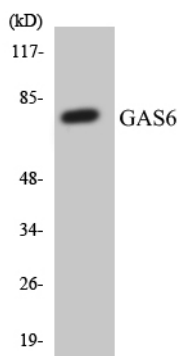
画像データ



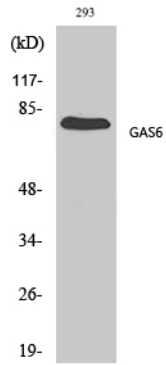
GAS6 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



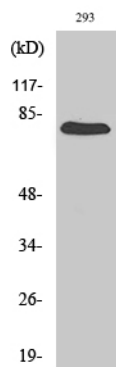
GAS6 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



GAS6 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



Gas6 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



Gas6 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して 293 細胞をウェスタンブロット分析した。